学校番号	1301

令和８年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	発展地理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地図や地理情報システム（GIS）を活用し、空間的な課題を多角的に分析・考察する力を養う。
・地域や世界の諸課題について、地理的な見方・考え方を深め、実社会とのつながりを意識した探究活動を行う。
・フィールドワークやデータ分析、プレゼンテーションなどを通じて、課題を主体的に捉え、協働的に解決していく。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理的事象や地域の課題について、より専門的かつ実践的に理解しようとし、地図や地理情報システム（GIS）、統計資料などを活用して、課題に応じた情報を的確かつ多角的に収集・分析・整理しようとしている。
【思考力、判断力、表現力等】
地理的な見方・考え方をもとに、地域や地球規模の課題を多面的・総合的に考察し、課題の構造や背景を論理的に捉えるとともに、探究の成果を適切な手法で表現・発信しようとしている。
【学びに向かう力、人間性等】
地域や世界の多様な価値観や文化を尊重しながら、地理的課題に主体的・協働的に取り組み、持続可能な社会の実現に向けて自らの役割を考え、行動しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理的事象や地域課題に関する専門的な知識を深め、地図・地形図・統計資料・地理情報システム（GIS）など多様な情報源から目的に応じた情報を的確に収集・整理し、実践的に活用する力を身につけている。	地理的な見方・考え方をもとに、地域や地球規模の課題を多面的・総合的に捉え、論理的に考察・判断するとともに、探究の成果を適切な手法でわかりやすく表現・発信する力を身につけている。	地域や世界の課題に対する関心と責任感をもち、課題の発見から解決に向けた探究活動に主体的かつ継続的に取り組む姿勢を身につけている。また、他者と協働しながら学びを深めようとする態度を養っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	地理的探究の扉をひらく	・地理的な見方・考え方の復習と発展 ・地図・地形図・GIS の活用による空間情報の分析 ・地理的課題の発見と問いの立て方 ・地域の特色を読み解く演習(例:都市構造、防災、土地利用)	a:地図、地形図、GIS などの地理的資料を用いて、空間情報を正確に読み取り、地理的事象の構造や背景を理解している。 地理的な用語や概念を適切に用いながら、情報を整理・比較し、課題に応じた資料の選択ができている。 b:地理的な視点(位置・分布・相互関係など)をもとに、社会的事象を多面的に捉え、課題の背景や要因を論理的に考察している。 自ら設定した問いに対して、複数の資料を活用しながら仮説を立て、筋道を立てて説明しようとしている。 c:地理的課題に対する関心をもち、探究活動に積極的に取り組んでいる。 他者の意見を尊重しながら、自らの考えを深めようとする姿勢が見られる。	・プリントによる学習への取り組み	・調べ学習によるレポート課題 ・グループワーク後のレポート課題	・授業での態度や取り組み ・グループワークの取り組み ・調べ学習に対する取り組み

ステージ2	地域を深く知る	・地域調査の計画と実施(フィールドワークの準備・実施) ・統計資料や GIS データを用いた地域分析 ・地域課題の構造的理解と仮説の構築 ・グループによる探究テーマの設定と中間発表	a:フィールドワークや統計資料、GIS などを活用し、地域の実態や課題を的確に把握している。 調査計画を立て、必要な情報を収集・整理・分析する技能を身につけている。 b:地域の課題について、空間的・時間的な視点を交えて多角的に分析し、因果関係や背景を論理的に説明している。 調査結果をもとに仮説を検証し、適切な資料や図表を用いて説得力のある発表やレポートを作成している。 c:地域の実態や課題に対して強い関心をもち、調査活動に意欲的に取り組んでいる。 グループでの協働を通じて、他者と意見を交換しながら学びを深めようとしている。	・教科書・プリントによる学習への取り組み	・調べ学習によるレポート課題 ・グループワーク後のレポート課題	・授業での態度や取り組み ・グループワークの取り組み ・調べ学習に対する取り組み
ステージ3	地理で世界とつながる	・探究活動のまとめと成果の整理 ・発表資料の作成とプレゼンテーション ・他グループとの意見交換・相互評価 ・地理的視点からの提案づくりと振り返り ・地理的リテラシーの深化と今後の学びへの展望	a:探究活動を通じて得た知識や情報を整理し、課題に応じた適切な手法(プレゼン資料、ポスター、レポート等) で表現している。 地理的な知識や技能を活用し、地域や世界の課題に対する理解を深めている。 b:探究の成果をもとに、地理的視点から課題解決の提案を構想し、論理的かつ創造的に表現している。 他者の意見を取り入れながら、自らの考えを再構成し、説得力のある発信を行っている。 c:探究活動を通じて得た学びを振り返り、今後の学習や社会との関わりに活かそうとする姿勢が見られる。 地球的課題に対する責任感をもち、持続可能な社会の実現に向けて自らの役割を考え、行動しようとしている。	・教科書・プリントによる学習への取り組み	・調べ学習によるレポート課題 ・グループワーク後のレポート課題	・授業での態度や取り組み ・グループワークの取り組み ・調べ学習に対する取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度